

和泉市営住宅長寿命化計画改定版（素案）への意見募集（パブリックコメント） 募集結果概要

- 1 意見等募集期間：令和6年2月29日（木）～ 令和6年3月24日（日）
- 2 意見等提出者数：個人 3名、団体 0団体
- 3 意見等提出件数：3件
- 4 ご意見・ご提案の概要及び市の考え方（類似の意見があった場合は類似する意見を集約しております。）

No.	頁	章(条)	節(項)	タイトル	ご意見・ご提案の概要	市の考え方
1	—	—	—	—	<p>現在生活保護で睡眠障害で自立支援医療を受けてます。できれば線路側に住みたいありません。既存の幸団地を希望します。</p> <p>また、脳梗塞のステージⅠなので身体が不自由になる可能性もあると思います。1階に住みたいと思います。</p>	<p>本計画で予定する建替え事業では、旭公園及び和泉第一団地が立地する場所を整備用地としてございます。移転先の住戸の決定方法については未定です。</p>
2	—	—	—	—	<p>市で住宅を保持していくより民間賃貸住宅の空き家状況を調査し補助金等を整備して民間へ誘導していく方が市の財政を圧迫しないのでは。市営で持っていく時代ではないのでは。</p>	<p>住宅政策の観点から市営住宅を一定数保有することは必要と考えておりますが、本計画において、市営住宅は現在の2,171戸から将来的に1,189戸へ縮減する方針です。国土交通省が提供するプログラムにより公営住宅の需要を推計したところ、市営住宅縮減後でも充足している結果となりましたが、今後の推計において不足することとなった場合、新たに市営住宅を整備するのではなく、補足的に民間賃貸住宅等を活用するなど引き続き検討してまいります。</p>

3	—	—	—	—	<p>和泉中央市営住宅については、以前にも提案しましたが、桃山大学学生(社会学部など)の入居枠も作り、生の実習環境を作る。若い世代、世代間交流可能な地域、街づくりが必要に思います。</p>	<p>市営住宅は公営住宅法や市営住宅条例などに基づき、住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸することを目的としております。学生の実習環境を作るための入居は目的外の使用となり、市営住宅の需要がある現状では考えておりません。ご意見にあるような世代間交流に対しては、子育て世帯向けの募集や建替事業による余剰地活用などにより図ってまいります。</p>
---	---	---	---	---	--	--